令和７年度　近畿情報高等専修学校教育自己診断アンケート

調　査　結　果　報　告　書

令和８年５月１日

学校法人　東洋学園

近畿情報高等専修学校

< 目　次 >

Ⅰ　調査の概要

Ⅱ　分類（Ⅰ）学校教育自己診断アンケート（生徒用）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
　1．評価の観点からの集計・分析
　（1）評価の観点
　（2）観点別の集計・分析
　　①学校教育・生活の評価　　②生徒・進路指導の評価
　　③学校行事・課外活動の評価　④人権教育の評価
　　⑤教員・学校設備の評価　　⑥学校の特色の評価

Ⅲ　分類（Ⅱ）学校教育自己診断アンケート（教職員用）・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　1．評価の観点からの集計・分析
　（1）評価の観点
　（2）観点別の集計・分析
　　①教育活動に関するもの　　②生徒に関するもの
　　③学校経営に関するもの

Ⅳ　分類（Ⅲ）学校教育自己診断アンケート（保護者用）・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　1．評価の観点からの集計・分析
　（1）評価の観点
　（2）観点別の集計・分析
　　①教育活動に関するもの　　②学校経営に関するもの

Ⅰ　調査の概要

１．調査の名称

◆「令和７年度 学校教育自己診断アンケート」

２．調査の目的

◆教育活動全般をはじめ、学校運営・施設・設備の整備等現状について自己診断し、今後の教育活動について、短期・長期的計画を立て改善と推進に資する。

３．調査方法

◆「質問紙法・無記名式」

４．調査期間

◆「令和７年４月１日～　令和８年１月31日」

５．調査対象人数

◆生徒・・・　504名　　１年173名・２年152名・３年179名

◆教職員・・　28名

◆保護者・・　263名　　１年63名・２年103名・３年97名

６．調査項目

◆生徒

①学校生活・授業の評価　②生活・進路指導の評価
③課外活動・行事の評価　④人権教育の評価
⑤教師・学校設備の評価　⑥学校の特色の評価

◆教職員

①教育活動に関するもの　②学校経営に関するもの

◆保護者

①教育活動に関するもの　②学校経営に関するもの

Ⅱ 分類（Ⅰ）学校教育自己診断アンケート（生徒用）
1．評価の観点からの集計・分析
（1）評価の観点の定義
生徒用のアンケートは、内容が多岐にわたっており、分析するにあたり、診断内容
を1～11を①「学校生活・授業」 12～21を②「生活指導・進路指導」
22～29を③「課外活動・行事」 30～32を④「人権教育」
33～36を⑤「教師・学校設備」 37～40を⑥「学校の特色」に分類する。

（2）観点別の集計・分析
分類：「学校生活・授業」、「生徒指導・進路指導」、「課外活動・行事」、
「人権教育」、「教師・学校設備」、「学校の特色」を学年別に評価を集計し、
それに基づき分析する。

学校教育自己診断アンケート（生徒用）集計（%）

分類	診断内容		学年	A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
学校生活・授業	1	学校に行くのが楽しい。	1年	33.91%	44.25%	17.24%	4.60%
			2年	38.82%	40.13%	15.79%	5.26%
			3年	32.94%	44.69%	15.08%	7.29%
	2	自分の学級は楽しい。	1年	41.38%	40.80%	12.07%	5.75%
			2年	38.16%	46.71%	11.84%	3.29%
			3年	34.64%	41.34%	13.41%	10.61%
	3	私は、自分からあいさつをしている。	1年	26.44%	31.61%	29.31%	12.64%
			2年	25.00%	42.11%	25.00%	7.89%
			3年	27.91%	34.08%	29.05%	8.96%
	4	授業はわかりやすく楽しい。	1年	19.54%	50.00%	24.71%	5.75%
			2年	16.56%	59.60%	21.19%	2.65%
			3年	19.00%	40.22%	29.05%	11.73%
	5	授業を進める速さはちょうどよい。	1年	27.01%	49.43%	18.39%	5.17%
			2年	19.74%	63.82%	12.50%	3.94%
			3年	25.70%	47.49%	16.76%	10.05%
	6	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	1年	29.32%	43.10%	20.11%	7.47%
			2年	40.13%	42.76%	15.13%	1.98%
			3年	24.03%	44.69%	24.02%	7.26%
	7	私は、態度よく集中して授業を受けることができる。	1年	27.59%	42.53%	21.84%	8.04%
			2年	25.83%	49.67%	15.89%	8.61%
			3年	38.49%	39.66%	20.67%	1.18%
	8	私は、板書をしっかりノートにとっている。	1年	44.83%	37.36%	13.22%	4.59%
			2年	41.72%	41.72%	10.60%	5.96%
			3年	47.63%	36.05%	10.88%	5.44%
	9	私は、レポート・課題を忘れず期限までに提出している。	1年	37.00%	36.99%	17.34%	8.67%
			2年	32.89%	48.03%	14.47%	4.61%
			3年	44.69%	37.43%	11.17%	6.71%
	10	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	1年	35.84%	49.13%	9.83%	5.20%
			2年	35.33%	46.67%	10.00%	8.00%
			3年	34.08%	43.02%	15.08%	7.82%
	11	学習の評価については、納得できる。	1年	42.20%	47.40%	8.09%	2.31%
			2年	42.76%	47.37%	7.89%	1.98%
			3年	40.78%	46.93%	7.26%	5.03%
生活指導・進路指導	12	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	1年	34.68%	50.29%	12.14%	2.89%
			2年	35.76%	45.03%	13.25%	5.96%
			3年	34.61%	46.93%	13.41%	5.05%
	13	先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。	1年	40.46%	44.51%	12.14%	2.89%
			2年	35.57%	46.98%	10.07%	7.38%
			3年	41.28%	39.11%	17.32%	2.29%
	14	担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。	1年	34.68%	41.04%	14.45%	9.83%
			2年	42.76%	40.13%	8.56%	8.55%
			3年	38.49%	39.11%	17.88%	4.52%
	15	私は、校則や決まりをよく守っている。	1年	50.30%	39.88%	7.51%	2.31%
			2年	48.03%	40.79%	7.89%	3.29%
			3年	41.34%	39.66%	15.08%	3.92%
	16	学校生活についての先生の指導は納得できる。	1年	50.87%	38.15%	8.09%	2.89%
			2年	45.39%	41.45%	8.55%	4.61%
			3年	35.20%	46.93%	10.06%	7.81%

学校教育自己診断アンケート（生徒用）集計（%）

分類		診断内容	学年	A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
生活指導・進路指導	17	学校は、生活規律や学習規律などの基本的習慣を身につけるよう力を入れている。	1年	40.46%	47.40%	9.25%	2.89%
			2年	42.77%	42.76%	12.50%	1.97%
			3年	32.96%	46.37%	12.29%	8.38%
	18	将来の進路や生き方について考える機会がある。	1年	42.20%	38.15%	16.18%	3.47%
			2年	44.74%	34.21%	15.13%	5.92%
			3年	46.37%	41.90%	6.15%	5.58%
	19	進路に関する情報は十分に提供されている。	1年	34.11%	49.13%	11.56%	5.20%
			2年	31.13%	43.05%	21.19%	4.63%
			3年	42.46%	45.81%	6.15%	5.58%
	20	進路指導室は利用しやすい。	1年	17.92%	30.64%	32.95%	18.49%
			2年	31.05%	41.45%	21.05%	6.45%
			3年	32.91%	37.99%	17.32%	11.78%
	21	ホームルーム活動は活発である。	1年	36.42%	39.31%	19.65%	4.62%
			2年	32.24%	46.71%	15.79%	5.26%
			3年	28.49%	48.04%	15.64%	7.83%
課外活動・行事	22	ボウリング大会は楽しい。	1年	61.85%	27.75%	4.62%	5.78%
			2年	54.61%	33.55%	7.89%	3.95%
			3年	64.25%	26.82%	4.47%	4.46%
	23	文化祭は楽しい。	1年	57.23%	29.48%	8.09%	5.20%
			2年	54.30%	27.15%	12.58%	5.97%
			3年	52.51%	32.96%	7.26%	7.27%
	24	修学旅行は楽しい。	1年				
			2年	62.16%	32.43%	2.03%	3.38%
			3年	68.16%	22.91%	3.35%	5.58%
	25	私は、スポーツ大会や文化祭等の行事に積極的に参加している。	1年	56.07%	31.21%	9.83%	2.89%
			2年	48.03%	39.47%	7.89%	4.61%
			3年	51.40%	32.96%	10.61%	5.03%
	26	もっと興味のある行事を増やしてほしい。	1年	56.65%	28.32%	9.83%	5.20%
			2年	49.67%	34.44%	10.60%	5.29%
			3年	52.51%	29.02%	10.61%	7.86%
	27	クラブ活動は活発である。	1年	25.45%	25.44%	23.67%	25.44%
			2年	37.15%	33.77%	22.52%	6.56%
			3年	49.61%	31.84%	13.97%	4.58%
	28	私は、生徒会・クラブ活動に積極的に取り組んでいる。	1年	39.88%	35.15%	22.22%	2.75%
			2年	46.00%	30.00%	19.33%	4.67%
			3年	47.37%	33.46%	13.41%	5.76%
	29	近情タイムズは、学校の様子がよくわかる。	1年	26.86%	47.09%	24.42%	1.63%
			2年	47.15%	29.67%	15.23%	7.95%
			3年	35.70%	38.55%	15.08%	10.67%
人権教育	30	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	1年	39.31%	45.66%	12.14%	2.89%
			2年	40.13%	42.11%	13.82%	3.95%
			3年	33.52%	39.66%	17.32%	9.50%
	31	人権について学ぶ機会がある。	1年	34.68%	44.51%	15.03%	5.78%
			2年	38.16%	44.74%	12.50%	4.60%
			3年	42.40%	41.90%	10.61%	5.09%
	32	学校で、男女は平等に扱われている。	1年	39.88%	38.73%	15.03%	6.36%
			2年	41.67%	36.00%	16.67%	5.66%
			3年	34.02%	35.75%	20.12%	10.11%

学校教育自己診断アンケート（生徒用）集計（%）

分類	診断内容		学年	A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
教師・学校設備	33	先生は、お互いに協力し合っている。	1年	47.40%	42.20%	7.51%	2.89%
			2年	41.45%	42.76%	9.21%	6.58%
			3年	35.73%	41.90%	15.08%	7.29%
	34	先生は、責任をもって、授業やその他の仕事に当たっている。	1年	46.82%	42.77%	8.09%	2.32%
			2年	32.89%	49.34%	14.47%	3.30%
			3年	34.05%	39.66%	16.76%	9.53%
	35	学校で、事件・地震や火災などがおこった場合、どう行動したらよいか、知らされている。	1年	42.20%	45.09%	10.98%	1.73%
			2年	49.34%	39.47%	5.93%	5.26%
			3年	44.13%	42.46%	7.82%	5.59%
	36	学校の施設や設備、学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理したり、取り替えたりしてくれる。	1年	34.11%	49.13%	13.29%	3.47%
			2年	34.21%	46.05%	16.45%	3.29%
			3年	39.61%	36.31%	16.20%	7.88%
学校の特色	37	この学校には、他の学校にない特色がある。	1年	46.82%	38.15%	9.83%	5.20%
			2年	40.79%	41.45%	11.84%	5.92%
			3年	52.51%	27.93%	9.50%	10.06%
	38	学校は、資格・検定の取得に力を入れている。	1年	45.65%	44.51%	7.51%	2.33%
			2年	40.13%	46.71%	10.53%	2.63%
			3年	37.99%	41.34%	14.53%	6.14%
	39	ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う機会がよくある。	1年	51.45%	40.46%	6.94%	1.15%
			2年	46.03%	45.24%	3.97%	4.76%
			3年	49.72%	36.31%	6.15%	7.82%
	40	授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある。	1年	36.99%	45.09%	14.45%	3.47%
			2年	34.92%	48.41%	13.49%	3.18%
			3年	42.96%	39.11%	12.85%	5.08%

生徒からの学校教育自己評価の分析

①「学校生活・授業」1～11

項目１・２については、毎年好意的な評価を頂いている。「生徒が楽しく学校に登校する」「生徒を飽きさせない」このような学校の方針に沿って教科や学年においての準備や様々な工夫が結果となって表れているように思われる。項目の３については学年別にみると少しづつではあるが、段階的に自信が持てるようになってきている傾向がにある。生徒会や風紀委員によって、礼儀・作法や集団生活における基本的なマナーが身につけられるよう、生徒同士が活動する中でも日常での基本姿勢が身につけていけるよう引き続き取り組んでいきたい。項目４～１１についての授業に関する項目であるが、全体的に好意的な評価が見受けられる。しかし、各教科においてプロジェクター、オンラインシステム、動画を活用するなど授業において取り組めるようにはしているが、集中力に欠ける生徒も見られ教員からのサポートが必要と思われる。

②「生活指導・進路指導」12～21

項目12～17についての生活指導にかかわる項目については、全体的に回答が比較的高い評価であった。これは入学後からの教員との関わりや本校の教育方針について理解をしてもらい、その取り組みについて成果が表れている。生徒が過ごしやすい施設の改善、環境整備の改善など生徒の居場所づくりに向けそれに伴う細かな説明が結果に起因したものと考えられる。項目１８～２１については、土曜学習等の進路に向けた取り組みや各学年で実施する進路ガイダンスなど全学年において進路への意識啓発が成果となっている。しかし、進路指導室の利用状況については不便さもあり検討するところである。

③「課外活動・行事」22～29

特に校外で実施した行事のボウリング大会は生徒の笑顔が伺え、生徒が安全にそして楽しく行事に参加実施することができた。文化祭においてもクラスでの取り組みとして展示やクラブの模擬店などの参加により、全体的に保護者や生徒には好意的な評価につながった。項目２５の「近畿情報スポーツ大会」はAsueアリーナ大阪で実施した。軽音楽部の演奏・応援合戦を取り入れ生徒も大いに盛り上がったことが結果にあらわれ、生徒の一生の思い出になったように思われる。項目２７・２８のクラブ活動については、全国大会出場へつながるように生徒の活発な取り組む姿勢が結果として出て、それが自信につなげられるよう今後も生徒が主体となり工夫した取り組みを実施したい。

④「人権教育」30～32

各学年においては、年間を通じて人権学習に取り組むことができた。項目３０「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」という質問に対しては今後も否定的な意見がなくなるよう学年ごとに「いじめ」「差別」等、人権に関わる様々な状況や立場を課題としながら、日常生活やいかなる時においても、すべての人間は公平で平等でなければならないことを理解させ伝わるよう教育活動を実施していく。

⑤「教師・学校設備」33～36

教員についての回答は昨年に引き続き好評価である。今後も学校としても生徒に対して責任感をもって協力体制のもと、生徒に対応し安心安全に取り組んでいきたい。教員の姿勢が生徒に与える影響は大きく、教員同士の意識も高めて行かなければならないと考える。

⑥「学校の特色」37～40

全般的に好意的な評価を得ている。他の学校にない特色をもっていることが特に好意的な数値になっている。各４つのコースの設置や資格取得を目指したPCルームの活用や共有ドライブなどＩＣＴの活用が発展的に実施されていることが結果となって表れている。特に１年生にとってはこれまでの中学校との違いを日々の学校生活を通じて感じているとみられる。項目３８についても教科において資格取得に向けた取り組みや実績が資格取得の成果となっている。項目４０については重要な項目として数値は好意的だが否定的な数値をなくすことが重要だと捉える。本校では教員自身の「生き方」「在り方」の姿を通して生徒に伝わるように生徒に寄り添って一緒に考え、少しでも丁寧な指導を心掛けて取り組んでいきたい。

Ⅲ　分類（Ⅱ）学校教育自己診断アンケート（教職員用）

1．評価の観点からの集計・分析

（1）評価の観点

教職員用アンケートについて、診断内容の1～33を「教育活動に関するもの」、34～56を「学校経営に関するもの」とし、この２つの観点から分析する。

（2）観点別の集計・分析

「教育活動に関するもの」、「学校運営に関するもの」を評価集計し、分析する。

教職員用学校教育自己診断アンケート集計（%）

1　教育活動に関するもの

診断内容		A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1	学校の教育課程について、教職員で日常的に話し合っている。	39.29%	39.29%	14.29%	7.13%
2	各年度の教育計画の作成に当たって、教職員で話し合っている。	35.71%	42.86%	17.86%	3.57%
3	この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。	39.29%	46.43%	14.29%	0.00%
4	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	35.71%	50.00%	10.71%	3.57%
5	教員は生徒の意見をよく聞いている。	21.43%	60.71%	17.86%	0.00%
6	学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いに応えている。	17.86%	53.57%	21.43%	7.14%
7	年間の学習指導計画について、各教科で話し合っている。	7.14%	50.00%	42.86%	0.00%
8	各教科において、教材の精選・工夫を行っている。	25.00%	50.00%	17.86%	7.14%
9	この学校では少人数指導を取り入れるなど、指導方法の工夫・改善に努めている。	25.00%	35.71%	35.71%	3.57%
10	指導内容について、他の教科の担当者と話し合う機会がある。	28.57%	35.71%	35.71%	0.00%
11	この学校では、創意工夫を生かした総合的な探求の時間を実施している。	10.71%	50.00%	32.14%	7.14%
12	思考力を重視した問題解決的な学習指導を行っている。	32.14%	35.71%	32.14%	0.00%
13	生徒の実態をふまえ、基礎学習を行うなど、指導方法の工夫・改善を行っている。	32.14%	46.43%	17.86%	3.57%
14	グループ学習を行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている。	17.86%	39.29%	42.86%	0.00%
15	この学校では、到達度の低い生徒に対する学習指導について、全校的課題として取り組んでいる。	10.71%	50.00%	32.14%	7.14%
16	生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について工夫している。	10.71%	75.00%	14.29%	0.00%
17	評価の在り方について話し合う機会がある。	21.43%	35.71%	39.29%	3.57%
18	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	17.86%	64.29%	14.29%	3.57%
19	生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている。	21.43%	35.71%	39.29%	3.57%
20	様々な問題行動の防止のための早期指導に学校全体で取り組んでいる。	35.71%	35.71%	21.43%	7.14%
21	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	10.71%	53.57%	32.14%	3.57%
22	この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができている。	35.71%	35.71%	28.57%	0.00%
23	生徒指導において、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター等の関係諸機関との連携ができている。	14.29%	46.43%	39.29%	0.00%
24	校則が、生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるかについて、教職員の間で話し合う機会がある。	10.71%	60.71%	21.43%	7.14%
25	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。	14.29%	75.00%	10.71%	0.00%
26	ホームルーム活動を主とした学校経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる。	21.43%	67.86%	10.71%	0.00%
27	学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。	7.14%	67.86%	21.43%	3.57%
28	学校行事活動を通じて、主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	35.71%	53.57%	10.71%	0.00%
29	学校として、部活動の活性化について工夫している。	32.14%	28.57%	32.14%	7.14%
30	この学校は、情報リテラシーを高める教育に取り組んでいる。	14.29%	67.86%	17.86%	0.00%

教職員用学校教育自己診断アンケート集計（%）

1　教育活動に関するもの

診断内容		A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
31	教育活動において、生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。	21.43%	50.00%	28.57%	0.00%
32	教育活動において、奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われている。	7.14%	46.43%	46.43%	0.00%
33	人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。	25.00%	32.14%	35.71%	7.14%

教職員用学校教育自己診断アンケート集計（%）

2　学校運営に関するもの

診断内容		A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
34	本校の教育理念や学校運営についての考え方を教職員が理解している。	39.29%	35.71%	21.43%	3.57%
35	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。	14.29%	50.00%	32.14%	3.57%
36	各分掌が学校運営のなかで重要な役割をはたしている。	39.29%	46.43%	10.71%	3.57%
37	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われている。	17.86%	46.43%	35.71%	0.00%
38	職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として機能している。	17.86%	57.14%	21.43%	3.57%
39	教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	17.86%	60.71%	21.43%	0.00%
40	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができている。	17.86%	64.29%	17.85%	0.00%
41	この職場においては、教職員の服務規律への自覚がある。	28.57%	46.43%	21.43%	3.57%
42	事故・事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	14.29%	67.86%	14.29%	3.57%
43	学校予算は一定のルールに基づき、適切に編成・執行されている。	14.29%	46.43%	32.14%	7.14%
44	この学校では、生徒の生活の場として、ゆとりと潤いのある教育環境作りに努力している。	32.14%	42.86%	25.00%	0.00%
45	この学校では、清掃がいきとどいている。	25.00%	53.57%	21.43%	0.00%
46	施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。	46.43%	35.71%	14.29%	3.57%
47	コンピュータ等の情報機器が、授業などで活用されている。	32.14%	57.14%	10.71%	0.00%
48	初任者等、経験の少ない教職員の育成に努めている。	14.29%	67.86%	10.71%	7.14%
49	学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。	14.29%	57.14%	28.57%	0.00%
50	教員の間で、授業方法等について検討する機会を設けている。	32.14%	35.71%	25.00%	7.14%
51	公文書の収受、発送、保管に対する管理がなされている。	25.00%	60.71%	10.71%	3.57%
52	指導要録の記入、点検が適正に行われている。	32.14%	42.86%	25.00%	0.00%
53	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立されている。	42.86%	42.86%	14.29%	0.00%
54	教育活動に必要な情報について、教職員や生徒・保護者への周知に努めている。	14.29%	67.86%	17.86%	0.00%
55	保護者や地域の人々と接する機会を設けている。	7.14%	64.29%	21.43%	7.14%
56	中学校との連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	32.14%	64.29%	3.57%	0.00%

教職員からの学校教育自己評価の分析

１、教育活動に関するもの　　１～33

ほとんどの質問に対して、比較的好意的な評価となっている。１年生は家庭訪問、２・３年生は、家庭訪問か保護者・本人と三者懇談を実施するなど直接保護者と情報を共有することが生徒一人ひとりに寄り添える基盤となっている。新学習指導要領の観点別評価（３観点）における「思考力・判断力・主体的に取り組む態度」の評価の在り方については各教科、定着していることととらえている。教育相談体制を整備し生徒は学級担任以外の教職員とも相談をすることができ、家庭との連絡ができていて信頼関係も良く、好意的な評価が多い傾向になっている。教員が積極的に生徒一人ひとりが興味・関心・適性に応じて進路選択ができるようきめ細かい情報の提供を行っており、生徒の状況や様子を保護者と共有することが大事になってくる。このような認識を教員一人ひとりが持っていることが良い数値に表れている。教育活動についても教務部を中心とする全学年への徹底と授業力向上委員会との連携により一人一人の教員がそれぞれの向上心を持ち協同することであらゆる教育活動に取り組んでいく。

２、学校運営に関するもの　　34～56

学校設備面ではどの項目においても好意的評価を得ている。教職員の考え方、適正・能力に応じた校務分掌の分担がとれており、各分掌や各学年間の連携も円滑に行われ、各種の会議が情報交換を課題検討の場として機能している。また、教職員間の相互理解がなされ信頼関係に基づいて教育活動が行われている。今後、情報機器活用するうえで、家庭との連絡手段の在り方についても具体策を示し良い方向へ向上させていき教育活動に必要な情報についても生徒個人情報管理システムの確立や教職員・保護者及び地域の人々とのコミュニケーションを大切にして教育活動全般に生かし取り組みたいと考える。

Ⅳ 分類(Ⅲ)学校教育自己診断アンケート(保護者用)

1. 評価の観点からの集計・分析

(1)評価の観点

保護者用アンケートについて、診断内容の1～20を「教育活動に関するもの」21～30を「学校運営に関するもの」とし、この2つの観点から分析する。

(2)観点別の集計・分析

「教育活動に関するもの」、「学校運営に関するもの」を評価集計し、それに基づき分析する。

保護者用学校教育自己診断アンケート集計(%)

1 教育活動に関するもの

診断内容		学年	A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	1年	30.16%	49.21%	9.52%	11.11%
		2年	25.96%	38.46%	26.92%	8.65%
		3年	27.84%	42.27%	18.56%	11.34%
2	子どもは、自分の学級が楽しいと言っている。	1年	23.81%	49.21%	19.05%	7.94%
		2年	24.27%	40.78%	22.33%	12.62%
		3年	27.84%	40.21%	20.62%	11.34%
3	学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きしている。	1年	33.33%	42.86%	17.46%	6.35%
		2年	14.42%	57.69%	22.12%	5.77%
		3年	24.78%	55.67%	11.34%	8.25%
4	先生は子どもを理解している。	1年	32.26%	56.45%	8.06%	3.23%
		2年	25.96%	49.04%	21.15%	3.85%
		3年	28.87%	45.36%	18.56%	7.22%
5	学校は、保護者の願いにこたえている。	1年	35.00%	46.67%	11.67%	6.67%
		2年	23.53%	54.90%	16.67%	4.90%
		3年	27.84%	54.64%	10.31%	7.22%
6	通知表は、子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。	1年	31.75%	60.32%	6.35%	1.59%
		2年	25.24%	51.46%	21.36%	1.94%
		3年	29.90%	56.70%	9.28%	4.12%
7	先生は子どもの評価を適切・公平に行っている。	1年	38.71%	51.61%	8.06%	1.61%
		2年	21.36%	58.25%	17.48%	2.91%
		3年	36.46%	50.00%	6.25%	7.29%
8	学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。	1年	45.16%	41.94%	9.68%	3.23%
		2年	30.77%	50.00%	15.38%	3.85%
		3年	39.18%	43.30%	10.31%	7.22%
9	先生は子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる。	1年	38.10%	53.97%	6.35%	1.59%
		2年	25.00%	57.69%	17.31%	0.00%
		3年	33.33%	64.00%	1.33%	1.33%
10	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	1年	37.10%	45.16%	12.90%	4.84%
		2年	18.81%	57.43%	21.78%	1.98%
		3年	28.87%	57.73%	7.22%	6.19%
11	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	1年	35.48%	50.00%	9.68%	4.84%
		2年	31.73%	47.12%	18.27%	2.88%
		3年	34.02%	47.42%	10.31%	8.25%
12	学校の生徒指導の方針に共感できる。	1年	34.92%	52.38%	11.11%	1.59%
		2年	13.46%	62.50%	20.19%	3.85%
		3年	26.80%	55.67%	9.28%	8.25%
13	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	1年	30.16%	53.97%	15.87%	0.00%
		2年	21.57%	57.84%	17.65%	2.94%
		3年	34.02%	44.33%	11.34%	10.31%
14	進路指導面で、学校は家庭への進路や意思疎通を、きめ細かく行っている。	1年	24.59%	52.46%	19.67%	3.28%
		2年	19.23%	50.96%	23.08%	6.73%
		3年	34.02%	38.14%	13.40%	14.43%
15	学校は、進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	1年	21.31%	47.54%	22.95%	8.20%
		2年	17.48%	53.40%	22.33%	6.80%
		3年	28.87%	43.30%	16.49%	11.34%
16	文化祭やスポーツ大会・宿泊行事などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。	1年	46.03%	41.27%	9.52%	3.17%
		2年	28.85%	45.19%	23.08%	2.88%
		3年	43.30%	42.27%	8.25%	6.19%

保護者用学校教育自己診断アンケート集計(%)

1 教育活動に関するもの

診断内容		学年	A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
17	この学校のクラブ活動は活発である。	1年	20.97%	45.16%	25.81%	8.06%
		2年	20.59%	47.06%	28.43%	3.92%
		3年	26.80%	44.33%	21.65%	7.22%
18	学校は子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。	1年	30.65%	51.61%	14.52%	3.23%
		2年	24.75%	56.44%	16.83%	1.98%
		3年	29.90%	52.58%	10.31%	7.22%
19	子どもは、学校に友達がいるといっている。	1年	53.97%	23.81%	14.29%	7.94%
		2年	43.14%	30.39%	19.61%	6.86%
		3年	57.73%	25.77%	6.19%	10.31%
20	学校は、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	1年	30.16%	50.79%	15.87%	3.17%
		2年	18.45%	57.28%	16.50%	7.77%
		3年	30.93%	45.36%	15.46%	8.25%

保護者用学校教育自己診断アンケート集計(%)

2 学校運営に関するもの

診断内容		学年	A そう思う	B どちらかといえばそう思う	C どちらかといえばそう思わない	D そう思わない
21	地震や台風などの場合の対応については、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。	1年	31.75%	41.27%	22.22%	4.76%
		2年	18.45%	52.43%	23.30%	5.83%
		3年	29.90%	46.39%	17.53%	6.19%
22	学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。	1年	22.22%	49.21%	23.81%	4.76%
		2年	17.31%	48.08%	29.81%	4.81%
		3年	23.71%	49.48%	19.59%	7.22%
23	学校は施設・設備を有効に利用している。	1年	26.98%	57.14%	11.11%	4.76%
		2年	22.77%	51.49%	20.79%	4.95%
		3年	23.71%	56.70%	15.46%	4.12%
24	学校は、防災や防犯、事故防止に配慮し、施設・設備の点検を行っている。	1年	22.22%	52.38%	20.63%	4.76%
		2年	19.80%	56.44%	19.80%	3.96%
		3年	19.79%	57.29%	16.67%	6.25%
25	学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。	1年	30.16%	52.38%	14.29%	3.17%
		2年	15.38%	55.77%	25.00%	3.85%
		3年	21.65%	31.96%	30.93%	15.46%
26	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	1年	24.19%	51.61%	12.90%	11.29%
		2年	16.35%	52.88%	25.96%	4.81%
		3年	25.77%	43.30%	19.59%	11.34%
27	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	1年	28.57%	49.21%	15.87%	6.35%
		2年	20.59%	50.00%	22.55%	6.86%
		3年	34.02%	43.30%	16.49%	6.19%
28	学校では子どもに関する個人情報が守られている。	1年	39.68%	49.21%	11.11%	0.00%
		2年	27.40%	68.49%	4.11%	0.00%
		3年	41.24%	50.52%	2.06%	6.19%
29	学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	1年	26.98%	52.38%	15.87%	4.76%
		2年	24.66%	64.38%	8.22%	2.74%
		3年	32.99%	43.30%	15.46%	8.25%
30	学校では、保護者や地域の人たちと話をする機会を設けている。	1年	19.35%	51.61%	19.35%	9.68%
		2年	24.66%	64.38%	8.22%	2.74%
		3年	16.49%	51.55%	20.62%	11.34%

保護者からの学校教育自己評価の分析

1 教育活動に関するもの 1～20
全般的に好意的な評価を得ている。1学年では、家庭訪問。2年・3年生は家庭訪問or保護者同伴での進路決定に向けての三者懇談を実施する。早い段階での保護者と連携することにより、生徒の状態の把握、そして本校の教育活動の方針等、双方での情報共有を重ねることで親切・丁寧に誠意を伝えることができた。教科においても一年生は特に中間考査の結果で各教科における様々な工夫や取り組みが生徒だけでなく保護者に対しても生徒が安心・安全に学校に通わせることに安心感を持つことができる。
2 学校運営に関するもの 21～30
生徒が健康に安心して安全に学校生活をするためにも、施設・設備等学習環境を有効的に利用できるよう注意喚起が大切である。さらに生徒の様子がわかるように行事などの授業参観や支援生徒保護者懇談会、オンラインシステムの活用等、多くの保護者に安心して来校していただけるよう今後も取り組む。
［総 括］
本校に入学した生徒一人ひとりを大切にした教育を徹底し最後まで寄り添い成長させて社会に役立つ青年として育成し、卒業に導いて行くかということが最も重要な課題である。教育活動を新たに発展させたかたちで実施し改善して新たな取り組みを考えてきた。 行事については、公認施設を使用した水泳実習・外部施設でのボウリング大会の実施。文化祭においては、模擬店での飲食内容の改善など生徒・保護者及び地域へ還元する。2年生の修学旅行では、北海道から移動してTDLで思い出となるように効果的にスケジューリングを再考した。また、「近畿情報スポーツ大会」をASUEアリーナの大きな施設を使用し実施することで生徒が感激できる体験をさせより楽しんで参加できる行事に取り組んできた。このようなことが次年度へとつながる大きな基盤となっている。 学校運営については教務部と深く連携し、生徒の可能性を広げられるよう引き続きICTの活用も含めより良い発展的な教育活動が実現できるよう模索し取り組んでいきたい。学習指導面においては、学習者である生徒を主体とし楽しむことで興味を持ち学ぶことで結果につなげる。その結果を共通することで自信を持たせる。自信を礎に進路を探究し実現させる。そしてこれからも急激に変化する社会の中でしっかりと対応できるような資質・能力の育成を本校の教育方針を反映した形で実施していきたい。そのためにはきめ細かな指導を重ね学習面、対人関係においてもしっかり自己肯定感を持てるようにさせたい。このようなことを実現すべく個々の教員についての育成、研修等による意識を向上させ、引き続き取り組んでいきたい。